

タウンとびっくす

T o w n t o p i c s



▲吹き矢を楽しむお年寄りのみなさん

『スポーツ吹き矢で健康増進』

お年寄りの健康づくりやスポーツとしての楽しみを味わってもらおうと、中村義行さん（鹿屋市スポーツ吹き矢協会会長）や上平利光さん（平良）らが12月26日（火）、特別養護老人ホーム回生園でスポーツ吹き矢教室を開きました。

スポーツ吹き矢は、ゲーム感覚で楽しく継続して健康づくりができ、的に矢を命中させた時の満足感や爽快感によるストレス解消、腹式呼吸による腹筋力の向上、内臓の活性化などといった効果があるそうです。

中村さんは「4年前から毎月2回訪れています。この競技は座ったままでもでき、みなさんにはたいへん喜ばれています。今後も続けていきたいです。」と話されました。

『喜寿を祝って同窓会を開催』

1月5日（金）、あすばる大崎において昭和18年大崎小学校卒業生の同窓会が開かれました。

発起人の新田久亀夫さん（仮宿上）は「卒業時135人いた同級生も今では4割ほどの方々が他界されました。年々参加者も減ってきており、今回を最後の同窓会にしようと思います。今年、喜寿を迎えますが、これからも希望を持ち続け、米寿、白寿をともに迎えたい。」と話されました。



『大崎剣道スポーツ少年団 創立40周年を迎えました』

大崎剣道スポーツ少年団（大崎武道館）は、このたび創立40周年を迎え、これを記念して、九州選抜少年剣道大会を1月14日（日）、大崎町総合体育館で開催しました。

この大会は、少年剣士の剣道練成と技術の向上を図るとともに、広く少年剣道の相互親睦を深めて、郷土の将来を担う健全な青少年を育成することを目的に開催したもので、九州各地の小中学校から約100チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

